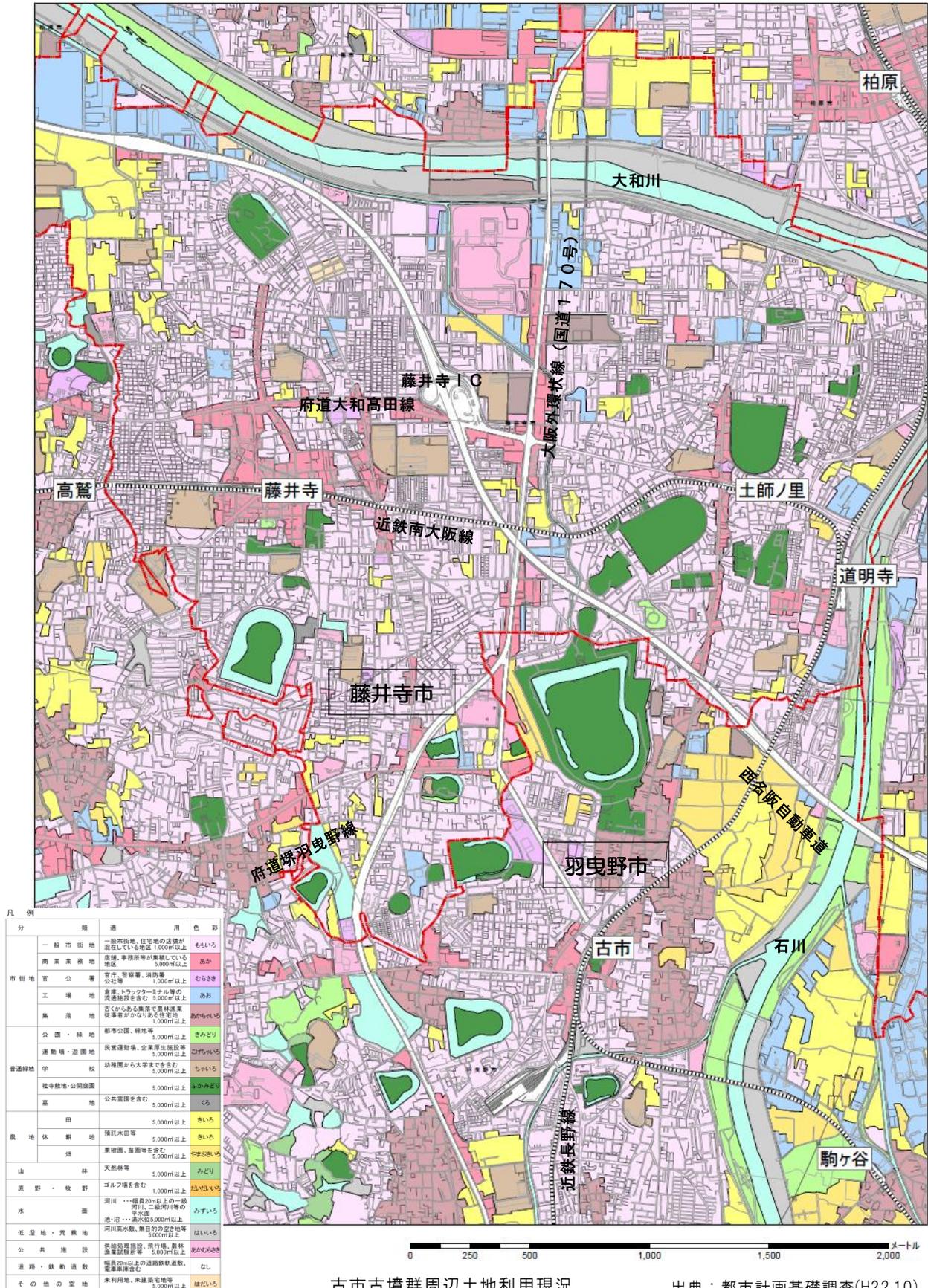


古墳の周辺は、概ね住宅地で囲まれています。一部で農地が存在します。また、駅周辺及び幹線道路周辺では商業利用がされています。



古市古墳群周辺土地利用現況

出典：都市計画基礎調査(H22.10)

3. 社会的背景

(1) 人口

①堺市

- ・人口約84万人を有する政令指定都市です。
- ・高度成長期の工業地帯の造成や泉北ニュータウンの開発等による人口急増期を経て、昭和60年頃をピークに減少傾向にありましたが、美原町との合併や政令指定都市への移行を経て、現在は微増傾向にあります。
- ・大阪府内全体（大阪市を除く）と比べると、生産年齢人口の昼夜間比率は高くなっています。

②羽曳野市

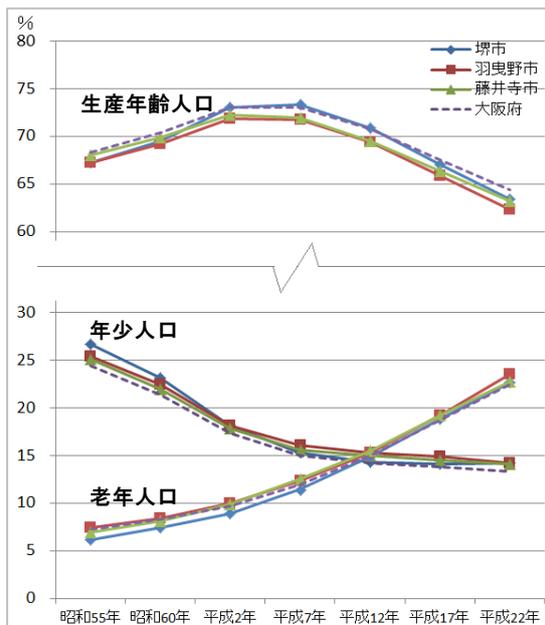
- ・人口約12万人を有する市です。
- ・昭和30年代後半から住宅開発などにより大阪都市圏のベッドタウンとして人口が増加し続けていましたが、平成12年をピークにほぼ横ばいになっています。

③藤井寺市

- ・人口約7万人を有する市です。
- ・昭和30年代後半から住宅開発などにより大阪都市圏のベッドタウンとして人口が増加してきましたが、平成7年をピークにほぼ横ばいになっています。

※3市共通

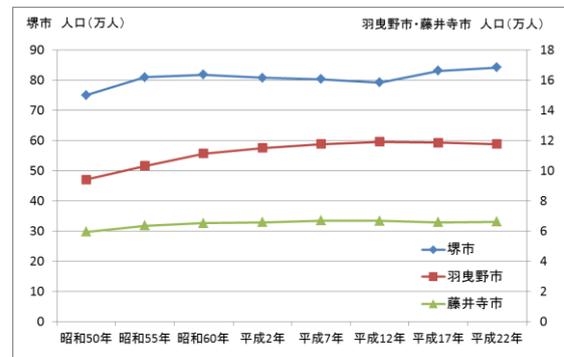
- ・大阪府内全体の傾向と同様に、年少人口および生産年齢人口が減少し、高齢化が進行しています。
- ・世帯数は一貫して増加していますが、1世帯あたりの人員は減少し続けています。



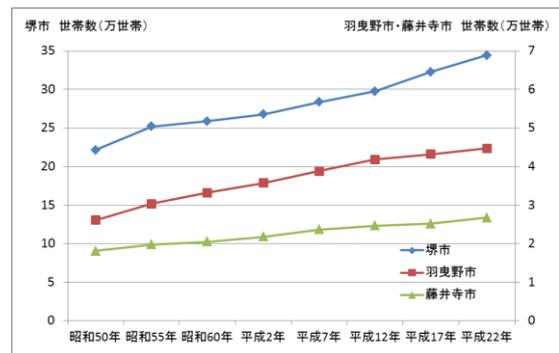
年齢（3区分）別人口構成比の推移

	夜間人口	昼間人口	昼夜間比率
府内全体(大阪市除く)	3,913,638	3,484,454	89.0%
堺市	531,324	487,844	91.8%
羽曳野市	73,221	57,559	78.6%
藤井寺市	41,754	33,962	81.3%

生産年齢人口の昼夜間比率



人口の推移



世帯数の推移

(2) 交通

①堺市

- ・大阪の都心から約10km圏にあり、南海堺東駅から南海なんば駅まで約15分、JR百舌鳥駅からJR天王寺駅まで約20分、JR大阪駅まで約40分と大阪都心部へのアクセスが便利です。また、JR阪和線、南海本線により関西国際空港へのアクセスも可能です。
- ・鉄道路線は、JR阪和線、南海本線、南海高野線、阪堺線、地下鉄御堂筋線、泉北高速鉄道が乗り入れており、百舌鳥古墳群周辺には、南海高野線堺東駅、三国ヶ丘駅、JR阪和線三国ヶ丘駅、百舌鳥駅、上野芝駅があります。また、南海高野線を利用して、世界文化遺産に登録されている高野山へのアクセスが可能です。
- ・道路交通網は、南北方向に大阪臨海線、国道26号、堺阪南線、府道大阪和泉南線があり、東西方向には、大阪中央環状線、国道310号等の幹線道路があります。また、広域的には阪神高速道路湾岸線・堺線や阪和自動車道があり、近隣府県へのアクセスも良好です。
- ・路線バスは、主要鉄道駅と周辺市街地を結ぶバス路線が中心になっています。

②羽曳野市

- ・大阪の都心から約20km圏にあり、近鉄古市駅から近鉄大阪阿部野橋駅まで約20分、JR大阪駅まで約45分と大阪都心へのアクセスが便利です。
- ・鉄道路線は、近鉄南大阪線と長野線が乗り入れており、南大阪線の恵我ノ荘駅、高鷲駅、古市駅、駒ヶ谷駅、上ノ太子駅の5駅があります。近鉄長野線は、南海高野線に接続し、高野山へのアクセスも可能です。また、近鉄南大阪線につながる近鉄吉野線を経由すると世界文化遺産に登録されている吉野へのアクセスも可能です。
- ・道路交通網は、大阪外環状線(国道170号)が市のほぼ中央を縦貫し、主要な交通軸となっているほか、広域的な幹線道路である西名阪自動車道、南阪奈道路が東西に通っており、奈良・京都へのアクセスも良好です。
- ・古市駅は、近鉄南大阪線と長野線が乗り入れる交通の要衝となっており、1日平均乗降客数が市内最大の鉄道駅です。また、駅前にはバスターミナルが設置されており、市内の住宅地を循環する多くのバスが発着する等、市内の重要な交通結節点機能を担っています。

③藤井寺市

- ・大阪の都心から約15km圏にあり、近鉄藤井寺駅から近鉄大阪阿部野橋駅まで約15分、JR大阪駅まで約40分と大阪都心へのアクセスが便利です。
- ・鉄道路線は、近鉄南大阪線と道明寺線が乗り入れており、藤井寺駅、土師ノ里駅、道明寺駅の3駅があります。近鉄南大阪線につながる近鉄吉野線を経由すると吉野へのアクセスが可能です。また、近鉄長野線・南海高野線を経由すると、高野山へのアクセスも可能です。
- ・市域の骨格を形成する幹線道路として、南北を大阪外環状線(国道170号)、東西

方向を府道堺大和高田線、府道堺羽曳野線が通っています。また、西名阪自動車道が南東から北西に広域幹線道路として通り、市域のほぼ中央に藤井寺インターチェンジが位置しており、奈良・京都へのアクセスも便利です。

- ・藤井寺駅は羽曳野市域や八尾市域などのバス路線網と接続し、交通結節点として広域的な役割を担っており、近鉄南大阪線の中で大阪阿部野橋駅に次いで乗降客数が多くなっています。



広域アクセスマップ